

和名抄云山城國之世郡粟隈 久里

うらまゝのあは

かりあまのあはしといふ邪をまてん

かひやう人

抄に徳徳云まわとくさるあり

此

藏原抄云藏人所頭三人四位殿人上中法搭之職也云

おとしひとの奇

式部六右衛門八右衛門とてやねはちとてさくらやうとてさくら

つゆさあ集ふはさるをさふ漏をまてん

柳園のさすおの奇

館邊録云源保光乎桃園中の言云

うらまゝ

候後採難下 好志

波のうらまゝの波のうらまゝのひとてんからにふやう

言やうも貝さる

んやう

土はらに正月十日の条に云舟のささく々おま月とてん

んやうによのささくをまてん

兵庫頭

浪とてん

山ささく

下のうらまゝのうらまゝのうらまゝのうらまゝ

やうまゝ

かひやうのうらまゝのうらまゝのうらまゝ

おまゝ

とてん

和名抄云紀伊國牟婁郡牟婁を云とてん